

評価会議（平成27年度期末）における委員の評価及び意見

(ア) 取組実績の評価（1）：事業の実施状況

評価点 (配点30点)	A委員	B委員	C委員
	22	20	20

(イ) 取組実績の評価（2）：事業の実施体制等

評価点 (配点20点)	A委員	B委員	C委員
	13	10	10

(ウ) 取組効果の評価：目標等の達成状況

評価点 (配点50点)	A委員	B委員	C委員
	30	30	30

(エ) 総合評価

1 総合評価Ⅰ

項目	A委員	B委員	C委員
(1) 地域課題等の把握・分析・整理	B	B	B
(2) 目標（支援策）の明確化とそこに向けた戦略・シナリオの策定	B	B	B
(3) 区のマネジメントに合った取組	B	A	B

主な意見等

- ・一定の成果は出ていると思うが、より実効性をもたせるために、地域課題の洗い出し、戦略の立案、進捗管理の方法等につき再構築が必要ではないか。
- ・区の意向に基づいて活動できており、評価できる。
- ・地域状況をよりの確に分析し、把握に努められたい。
- ・地活協のあるべき姿を明確にし、地域の現状とのギャップを埋める支援方策が必要。
- ・一定の連携はみられる。

2 総合評価Ⅱ

項目	A委員	B委員	C委員
総合評価（全体）	B	B	B

主な意見等

- ・支援員の配置が定着しないという点について、支援員は地活協とのつなぎ役的存在であると思うので、戦略的な人材育成をお願いしたい。
- ・「自律」「民主」的な運営の達成項目を明確にして各地域の支援をすすめてもらいたい。
- ・全体的に自律に向けた動きはできていると考えるが、アドバイザーと支援員が連携を強化し、地域ごとへのきめ細かい対応を期待したい。

- ・地域の自律度等を測る基準を持って、明快かつ的確な支援を図られたい。

(評価基準)

- S : 本市の求める水準を大幅に上回る効果が得られた
- A : 本市の求める水準以上の効果が得られた
- B : おおむね本市の求める水準どおりの効果が得られた
- C : 本市の求める水準の効果が得られていない